第84号　平成28年7月7日

福祉ふっつ

編集・発行：富津市社会福祉協議会

新拠点岩瀬事務所（岩瀬1057番地）がオープンしました。

ご寄附のありました岩瀬事務所の改修工事が終わり7月4日からスタートいたしました。

この事務所では、
- 一般社団法人　富津市シルバー人材センター
- 富津市ファミリーサポートセンター
- 社会福祉協議会連絡所
- 会議室等　に利用する予定です。

皆様お近くにおいでの際はぜひお立ち寄りください。

富津市シルバー人材センターが変わります。

7月より「富津市シルバー人材センター」は、「一般社団法人富津市シルバー人材センター」に法人化されました。また事務所についても富津市岩瀬1057番地の岩瀬事務所に移転となり業務を行います。基本的には、従来と変わるものではありませんので皆様からの「作業依頼」と「会員登録」をお待ちしております。

☎080-9773-7167　FAX0439-29-6769

平成28年度富津市社会福祉協議会事業計画

基本方針

急速な少子高齢化や地域経済の衰退による若年層の都市部への流出等の要因により、一人の高齢者を大勢が支えてきた「胴上げ型」から数人が支える「騎馬戦型」そして、将来一人が一人を支える「肩車型」になるといった厳しい社会構造が予想されております。そこで、関係官庁は、あらゆる生活課題を抱えながら、地域で自分らしい暮らしを最後まで続けられるよう医療・介護・予防・生活支援が一体化した地域包括ケアシステムの構築を進めております。

このような情勢を踏まえ、富津市社会福祉協議会では、生活困窮・孤立・買い物難民など、時代に即したさまざまな福祉課題・生活課題を念頭においた事業展開を進めておりますが、今年度は新規事業として富津市より富津市ファミリーサポートセンター事業の委託を受け、子育て支援部門を充実させてまいります。また頻発する自然災害に対して、被災地へのボランティア支援活動及び職員の派遣、災害支援物資の準備などを積極的に推進してまいります。

これらの事業を進めるにあたっては、行政、民生委員・児童委員、地区社協をはじめとする各関係機関との連携・協働を目指し、質の高い福祉サービスを提供いたします。富津市社会福祉協議会では、「福祉サービス利用者の支援」「地域福祉の推進」「事業の公正・適正な実施」を念頭に地域住民及びボランティアの積極的な参画を求め、既存の事業の見直しを含め新たな事業を展開し、より一層の地域福祉の向上に努めるため、この事業計画を策定いたします。

『平成27年度富津市社会福祉協議会 会費・募金等活動報告』

平成27年度における「社会福祉協議会会費」「一円玉募金」「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」につきまして以下のとおり報告させていただきます。皆様のご協力に感謝申し上げます。

社会福祉協議会費　収入8,273,100円

事業名	説明	支出（単位：円）
法人運営事業	社協事務局事務費	2,780,000
福祉カー貸出事業	福祉団体等への貸出を実施している福祉カーの管理費	831,812
地区社会福祉協議会連絡協議会	地区社会福祉協議会連絡協議会運営費	149,868
ボランティア連絡協議会助成金	ボランティア連絡協議会事業費の助成	250,000
ボランティアセンター運営	ボランティアセンター運営事業費	997,408
シルバーテレホン友愛サービス	ひとり暮らし高齢者の安否確認を行うために、ボランティアによる「声の訪問サービス」を月曜日から金曜日に実施	149,794
災害見舞金	市内で発生した災害において被災した方への見舞金（全焼30,000円×3件）	90,000
生活福祉資金事業	生活困窮者へ生活資金貸出及び支援事業運営費	2,144,154
子育て支援事業	月2回当事者同士がふれあい、協力者と親子の子育て支援「おやこ遊遊ひろば」	181,463
次年度へ繰越	富津市社会福祉協議会利用の手引き改訂版を次年度で作成のための繰越金	698,601
支出合計		8,273,100

一円玉募金　収入2,620,866円

事業名	説明	支出（単位：円）
平成27年度地区社協助成金	11地区社協へ配分	2,200,000
募金事務費	募金依頼事務費・集計事務経費　(封筒印刷代・郵送料等)	98,866
繰越金	平成28年度で地区社協へ配分	317,000
一円玉募金積立預金支出	積立預金	5,000
支出合計		2,620,866

赤い羽根共同募金　配分金 5,803,079円

ご協力いただいた赤い羽根共同募金は、全額を県共同募金会へ送金し、次年度に県共同募金会配分計画に基づき配分されます。配分先については県共同募金会を通じて、県内の民間福祉施設・福祉団体などの各種福祉事業や整備、災害時のボランティア活動支援、市内においては地域福祉推進を行うための活動費として配分され活用されております。

事業名	説明	支出（単位：円）
老人介護家族の会	当事者組織の研修費等	60,048
音訳テープ発行事業	市内視覚障がい者へボランティアグループが、毎月一回「広報ふっつ」と「県民だより」の音訳テープを作成	130,483
社会福祉大会	社会福祉活動に貢献した方へ感謝状進呈並びに記念講演を実施	369,731
福祉バザー	福祉団体活動のための財源確保のため実施	72,578
ミニデイサービス	高齢者の閉じこもり防止や仲間づくり、また、介護予防としてレクリエーションや健康相談を実施（月2回実施）	254,864
布えほん事業	幼児・児童・障がい児者・高齢者を対象に布えほんの作成・貸出を実施	69,684
法律相談	弁護士による無料相談。月2回実施。要予約	840,500
福祉緊急電話設置事業	ひとり暮らし高齢者緊急時通報システムの設置	966,930
地区社会福祉協議会助成	市内11地区社会福祉協議会へ助成 ふれあい推進員活動費	1,655,000
買い物支援事業	ひとり暮らし高齢者で移動手段等が確保できない方を対象に集合場所から店舗への送迎をして買い物支援を実施	747,583
災害対策支援事業	災害時を想定し物資を準備（発電機）	335,678
ボランティア活動保険	社会福祉協議会へ登録しているボランティア団体・個人の傷害保険の加入	300,000
支出合計		5,803,079

歳末たすけあい募金　収入 5,232,679円

歳末たすけあい運動は、市内の身体障がい者（児）等の方が地域で安心して暮すことができるように、また、年間を通してのひとり暮らし高齢者の見守り活動をするために地域住民、関係機関、団体等のご協力で運動を展開しました。

配分先	説明	支出（単位：円）
福祉団体へ配分	市内にある当事者団体等（10団体）へ配分	310,000
地区社会福祉協議会へ	11地区社会福祉協議会へ給食サービス委託費	1,872,000
世帯へ激励金の配布 ＊1名 4,000円の配布	希望された重度身体障がい者（児）　412名	1,648,000
	希望された重度知的障がい者（児）　61名	244,000
	希望された要介護状態紙おむつ受給者　55名	220,000
配分経費	世帯への配布に伴う経費（郵送料等）	128,089
繰越金	翌年度に県共同募金会配分計画に基づき配分	810,590
支出合計		5,232,679

ご寄附どうもありがとうございました

エコキャップ
大　堀　西郡 様　上飯野　武次 様　上飯野　長谷川 様　千種新田郵便局 様　亀　田　髙橋 様　富津小学校 様　西大和田　平木 様

プルタブ・エコキャップ
更　和　渡辺 様

プルタブ
岩　瀬　三木 様
大　堀　匿名 様

古切手・プルタブ・エコキャップ
竹岡郵便局周辺の皆様
吉野地区社会福祉協議会 様

富津市ファミリーサポートセンターは地域の中の出会いの場です!

～安心してゆとりある子育てができる環境をめざして～

地域で子育てを助けあう有償の相互援助活動が平成28年4月から始まりました。この事業は、子育ての手助けをしてほしい方「おねがい会員」と、子育ての手助けをしたい方「まかせて会員」、またその両方を兼ねる方「どっちも会員」にそれぞれ会員登録していただきます。センターでは、おねがい会員の方から援助の依頼を受けると、その内容に沿った方「まかせて会員又はどっちも会員」をご紹介し、活動前に事前の打ち合わせを行っています。すでに相互援助活動も行われ、ご好評いただきました。

▼こんな時にご利用いただけます！
- 保育所（園）の開始前に預かって送って行ってほしい
- 保育所（園）や学童に迎えに行って預かってほしい
- 病院や買い物等、外出の際に預かってほしい　など

◆会員の方も着々と増えてきています！ 登録は無料！
子育て中の『一息つきたいとき』や『困ったとき』に備えて…
まずはお気軽にお問い合わせください
受付専用電話　☎070-3115-0505　FAX87-9610

くらしと仕事の相談支援センターは生活の安定をめざします!

富津市在住で、失業や離職などで生活していくうえでの様々な問題を抱えた方を対象とした無料相談窓口です。

平成27年4月からスタートした「くらしと仕事の相談支援センター」では、1年間の相談受付数68件あり、就労へと結びついた件数は29件でした。

実例
●腰を痛め仕事を辞めてしまい、引きこもりがちになった家族から相談が寄せられたました。
その後本人と面談を行って一緒に解決策を考えながら就労に結びつくことができました。

あなただけの支援プランを作ります。　問題解決に必要な関係機関と連携を取りながら支援を行います。

▼さまざまな不安をひとりで抱え込まずご相談ください。
- 仕事をクビになり住むところが無くなりそう。
- 病気やケガをし働きたくても仕事が見つからない。見つけ方がわからない。
- 人間関係が苦手で、社会に出るのが怖い。

くらしと仕事の相談支援センター
相談にあたりまずはお電話下さい。
受付専用電話　☎080-5877-9611
（相談受付時間 9：00～16：00 土日祝・年末年始を除く）

ボランティアって?

「ボランティア」の語源は、ラテン語の『自由意志』と言われていますが、現在では豊かな地域社会を目指し、一市民として自分にできることは何かを考え、自分から行動することを意味します。普段の生活の中で困っている人がいれば手を貸したり、声をかけたりといった何気ない行動をするときのやさしさ・思いやりの心が原動力となり行動し始めることがボランティアのきっかけです。

皆さんボランティアをやってみませんか

富津市ボランティアセンターでは、ボランティアの登録を随時行っています。今施設などへ訪問してご自分の特技を披露していただく演芸ボランティアの要請が増えております。現在、演芸ボランティアは、舞踊・楽器演奏・コーラス・手話で楽しく歌うサークル・琴・太鼓などの登録があります。この他、落語・簡単な手品・大道芸のやれる方を募集しています。

どうぞお気軽にボランティアセンターにご連絡下さい。お待ちしています。　富津市ボランティアセンター ☎87-9611

災害支援ボランティア活動について

大規模災害の被災地においてボランティア活動を行う場合には、現地災害ボランティアセンターの受入状況をホームページ等で確認して下さい。また、ボランティアご自身が出発地の市町村社協で天災特約のボランティア活動保険に自己負担の上加入することが原則となりますので、ご協力をお願いします。

保険加入は富津市ボランティアセンターまで

介護保険事業のご利用について

訪問介護サービス

要支援や要介護と認定された方のご家庭をホームヘルパーが訪問し、食事、入浴、排泄などの身体介護や、食事の支度、掃除などの生活援助をおこなっています。

居宅介護支援サービス

介護保険サービスの利用を希望されるかたは、介護保険の認定申請やケアプランの作成が必要になります。要支援、要介護を認定されたかたの相談に応じ、居宅サービスの適切な利用が出来るよう、サービスの種類、内容等について居宅サービス計画（ケアプラン）を介護支援専門員（ケアマネージャー）が作成しています。サービス提供事業者と連携した支援を行います。

受講生募集　望みの門福祉学校のご案内

介護職員初任者研修（2級ホームヘルパー相当養成講座）

前期　平成28年7月30日(土)～10月22日(土)　**後期**　平成28年10月29日(土)～29年2月4日(土)

毎週 月・木曜日 18：00～20：30 ／ 毎週 土・日曜日・祝 9：00～17：00　（講習時間130時間）

募集人員 20名（先着順）　**受講料** 40,000円（実習費用含む。テキスト及び教材費として別途7,000円必要）

受講資格 「介護」の仕事に興味・関心がある方（男女不問、年齢18歳以上）

特典 ①講習終了後、「望みの門」介護職員として社員登用制度あり
②介護職員として採用後、勤務成績が優秀な方には受講費用の返還制度あり

申込み ☎0439 (87) 9381　〒293-0021 富津市川名1436「望みの門福祉学校」

受付時間 月曜日～金曜日（9：00～17：00）〈土日祝・休〉

現在当法人では、訪問介護員初任者研修は休止しておりますが、市内の研修施設をご紹介いたします。お問合せ、お申込みは、直接「望みの門福祉学校」までお願いします。

富津市社会福祉協議会　富津市下飯野2443　☎87-9611　FAX87-9610

UD FONT by MORISAWA　ユニバーサルデザイン（UD）の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。

R70　VEGETABLE OIL INK　環境に配慮し、古紙配合率70%の再生紙及び植物油インキを使用しています

禁無断転載